

GSC セミナー

Prof. Dr. Mark S. Taylor

Department of Chemistry, University of Toronto, Canada
(カナダ トロント大学 准教授)



Catalytic Processes Based on Reversible Covalent Interactions of Organoboron Compounds

Mark Taylor先生は有機合成化学におけるホウ素触媒の開発で著名な若手研究者です。特にボリン酸を利用し、特定の水酸基を選択的に活性化して化学修飾を行う手法は従来のスズ試薬を用いる反応に革新をもたらしました。日本学術振興会の招聘研究者としての来日に合わせて、最新の研究成果について拝聴する機会を設けましたので是非ご参加ください。

日時:平成 27 年 5 月 14 日 (木)
15:00 - 16:30

会場 : 工学部大講義室
(大学院棟 2F)

連絡先 : 伊藤 敏幸 (内線 4430)